

平成 18 年 1 月 6 日

各 位

会 社 名 朝日インテック株式会社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 田 尚 彦  
( 東証第二部・名証第二部・JASDAQ コード番号：7747 )  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 竹 内 謙 式  
( TEL.052-768-1211 )

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年6月期(平成17年7月1日～平成18年6月30日)の業績予想について、平成17年8月18日付当社「平成17年6月期 決算短信(連結)」及び「平成17年6月期 個別財務諸表の概要」にて発表致しました業績予想を下記のとおり修正致します。

### 1. 平成 18 年 6 月期 連結業績予想の修正等

#### (1) 中間(平成 17 年 7 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想(A)	4,213	713	423
今回修正(B)	4,531	1,026	608
増減額(B-A)	317	312	185
増減率	7.5%	43.8%	43.7%
(ご参考)前期実績	3,680	644	404

#### (2) 通期(平成 17 年 7 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想(A)	8,978	1,738	1,027
今回修正(B)	9,341	1,846	945
増減額(B-A)	363	108	81
増減率	4.0%	6.2%	7.9%
(ご参考)前期実績	7,888	1,478	890

#### (3) 修正理由

当社グループの関連する医療機器業界では、政府の医療費抑制政策が一層強化され、市場環境は益々厳しくなっております。さらに、国内・海外を問わず、新製品開発や価格面での競争が継続するなど、企業間競争も熾烈化を増しております。

このような情勢のもとで当社グループは、高付加価値製品の拡大に向けて、技術的優位性と開発力の向上に努め、絶えず製品の高機能化・高品質化に注力するとともに、医療機器分野を中心とした海外売上高の拡大に向けて、米国・欧州・東南アジアを中心としたグローバル展開を加速化しており、着実な売上の推移を致しております。その動向を踏まえ、売上高は前回発表予想を上回るものと見込まれます。

利益におきましては、好調な売上に伴う増産効果や、経費の効果的な利用に努めたことに伴

い、売上総利益率、営業利益率は上昇傾向にございます。その結果、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回るものと見込まれます。

以上の理由により、当中間期は売上高、経常利益および中間純利益が平成17年8月18日発表の業績予想を上回る見通しとなったため、上記のとおり上方修正致します。

通期の業績につきましては、下半期における売上高は当初の予想をやや上回ると見ているものの、先行投資に伴う経費の増加を見込んでおり、経常利益は当中間期より小幅の修正に留めています。

また、大阪R&Dセンター設立による大阪の既存工場の統合に伴い、当社は平成18年1月6日開催の取締役会において、大阪和泉工場(大阪府和泉市・1,932㎡)の土地を売却する方針を決議致しました。売却方針の決議及び大阪R&Dセンター設立の早期化に伴い、平成18年6月期決算において、当該土地について市場価額を勘案した売却可能価格まで評価減し、特別損失として247百万円計上する等により、当期純利益については945百万円となる見通しであります。

## 2. 平成18年6月期 個別業績予想の修正等

### (1) 中間(平成17年7月1日～平成17年12月31日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	4,310	539	323
今回修正(B)	4,672	650	373
増減額(B-A)	361	110	50
増減率	8.3%	20.5%	15.5%
(ご参考)前年実績	3,849	472	303

### (2) 通期(平成17年7月1日～平成18年6月30日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	9,188	1,271	762
今回修正(B)	9,659	1,242	581
増減額(B-A)	470	29	181
増減率	5.1%	2.3%	23.7%
(ご参考)前年実績	8,089	1,155	748

### (3) 修正の理由

個別業績予想の修正におきましては、上述の連結業績予想の修正経過と同一要因によるものであります。

上記の業績修正予想は本資料の発表日現在における諸前提に基づいて算出しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、当中間期の決算発表は平成18年2月15日を予定しております。

以 上